

分科会等名：臨床医学委員会 老化分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	臨床医学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>わが国の高齢人口は現在約20%であり、2015年には25%という超高齢社会を迎えることが予想されている。このような急速な高齢化の進展は、医学、医療、福祉の領域、さらには経済、文化のありかたにまで大きなインパクトをあたえ、社会構造そのものの抜本的な見直しが必要な状況となっている。</p> <p>高齢化に伴う諸問題を解決するためには、医学、福祉、経済学、社会学、工学などの多くの分野が協力する学際的な研究体制を構築し、行政への提言など、研究の成果を社会に還元していくことが重要である。</p> <p>また、高齢者を対象とした老年病学講座、その診療科としての老年科の設置が不十分であり、その解決をはかる必要がある。</p> <p>このような包括的研究体制を構築し高齢化に関連する諸問題の解決をはかることは日本学術会議が取り組むべき大きな課題であり、老化分科会を設置してこれにあたる必要があると考えられる。</p>
4	審議事項	<p>(1) 高齢者に関する包括的研究・教育体制の構築（老年学の推進）</p> <p>(2) 老年医学の学部教育・大学院教育の整備</p> <p>(3) 地域における高齢者医療センター設置への提言</p> <p>(4) 老年疾患研究の推進</p> <p>(5) 高齢者医療におけるエビデンス作りの支援</p> <p>(6) 高齢者医療に関する国民への啓発と NPO などその活動を行っている団体への支援</p>
5	設置期間	年 月 日～ 年 月 日 / 常設
6	備考	